

附属平野グロッサリー 【技術・家庭科】

教科	用語	考	確	発	定義
技・家	実生活とつなげて考える	○			学習内容と実生活をつなげてとらえる。
技・家	将来を想像する	○			得られた知識をもとに、将来の生活を想像する。
技・家	活用する方法を考える	○	○		得られた知識を実生活に取り入れ、快適に暮らす方法を考える。
技・家	協働的な視点で考える	○	○		少数派の意見や弱い者の立場にも配慮しながら、自分の意見と他者の意見をすり混ぜ、一つの意見にまとめる。
技・家	現状を把握する	○			得られた情報から今の自分の生活はどうか、現状と照らし合わせる。
技・家	課題を見つける	○	○		自分の生活を振り返り、問題点を知る。
技・家	対策を見つける	○	○		知りえた知識や他者の意見から、課題に対する解決策を練る。
技・家	視野を広げる	○			様々な視点からアプローチし、広い視野で物事をとらえる。
技・家	批判的な視点から見る	○	○		情報をうのみにせず批判的な視点から、ものごとを考える。
技・家	適切に選択し、組み合わせる	○	○	○	さまざまな素材・道具・製作方法などを状況に合わせて選択し、適切に組み合わせる。
技・家	活用する		○	○	考えた方法を実生活に取り入れ、生かす。
技・家	情報を取り入れる	○	○	○	資料として必要な情報を、書籍やウェブなどから正確に読み取る。
技・家	情報を整理する	○	○	○	状況に応じて必要となる情報を選択する。
技・家	工夫する	○		○	与えられた条件に自分の感性や個性を取り入れ、自分のものをつくりだす。
技・家	わかりやすく書く			○	他者にわかりやすい言葉やデザインで、具体例や理由などを踏まえて他者にわかるよう書き表す。
技・家	わかりやすく発表する			○	適切な声の大きさやスピードで話し、的確な言葉で他者が理解できるような説明をする。
技・家	協力する	○		○	状況を判断し、自分のできることを考えて他者の手伝いをする。
技・家	科学的に見る	○	○		実験や実証などを通して、科学的な観点から考え、理解する。
技・家	安全に配慮する	○		○	実習や実生活において、裁縫道具や衣類の手入れの道具、調理器具などを安全に使う。災害や事故などに対する対策を考え、安全な暮らし方を知る。
技・家	環境に配慮する	○		○	持続可能な社会に向けて、環境をよりよくする行動を考え、実践する。
技・家	文化を伝える	○	○	○	日本の文化を体験を通して深く知り、家庭で家族と共有したり生活で実践する。